

令和3年度 重点取組達成状況 評価の概況

埼玉県立図書館では、効率的で質の高い利用者サービスを推進するため、平成18年度からサービス評価指標を定め、数値目標を設定し、毎年、達成状況を広く県民に公表しています。

令和元年度には重点目標として新たに5項目を設定し、令和元～3年度の3か年の指標及び数値目標を定めるとともに、県立2館で各指標に基づいた行動計画に取り組んでいます。

本概況は、令和3年度の実績(達成状況)について評価を行うものであり、各評価シートから主な内容を抜粋して掲載しています。

※評価 (数値の達成だけでなく総合的な評価とする)

- 5:目標を上回っている
- 4:目標に達している
- 3:目標の8割以上達している
- 2:目標には達していないが、一定の進捗が見られる
- 1:目標達成に向けた進捗が見られない

重点目標1 資料・情報提供機能の強化による全県サービスの推進

重点取組 多様な情報要求に対応し県民・企業の課題解決を支援する資料・情報提供の推進

| | | | | | |
|-------|--|------|---|--------|------|
| 総合評価 | 4 | 評価理由 | 前年度に引き続き、非来館でも利用できるwebを活用した展示やオンラインの講座を工夫して実施するとともに、多くのパスファインダーを作成し県民の調査支援を行った。それにより、指標6項目中4項目で目標を達成できた。目標値をやや下回った2指標についても、令和元年度から強化した職員研修や継続的な広報の実施によって、初年度の件数を上回った。以上のことから、評価を「4」とした。 | | |
| 指標 | | | 目標値 | 実績値 | 達成率 |
| 投入指標 | パスファインダー等の発行数*1 | | 20点 | 45点 | 225% |
| | 国立国会図書館レファレンス協同データベース事例公開件数 | | 230件 | 210件 | 91% |
| 活動指標 | レファレンス件数(事項調査) | | 5,300件 | 5,435件 | 103% |
| | レファレンス掲示板件数(協力レファレンス)*2 | | 60件 | 58件 | 97% |
| 満足度 | レファレンス満足度*3 | | 4.4以上 | 4.5 | 達成 |
| | 協力レファレンス満足度*4 | | 4.8以上 | 4.8 | 達成 |
| 取組・成果 | <ul style="list-style-type: none"> ・『仕事に役立つリサーチガイド@埼玉 第2版』発行 ・ビジネス支援セミナー(オンライン開催)(3回 延べ27人 満足度=4.6)、女性創業相談会(月1回 計9回 延べ37人) ・海外普及事業「外国人」だから外国語?「やさしい日本語のはじめかた」(オンライン 1月27日 23人 満足度=4.1) ・健康・医療情報講演会「イチから学ぶ『依存症』～正しい理解と支援のために～」(3月12日 29人 満足度=4.8) ・非来館型レファレンスサービスとして、ウェブサイト受付フォームからのレファレンス回答(144件) | | | | |

*1 パスファインダー:あるテーマについて調べる時に役立つ基本資料や調べ方を紹介する道しるべとなる資料

*2 レファレンス掲示板:県内市町村立図書館から県立図書館にレファレンス依頼をするためのインターネット上の掲示板

*3 レファレンス満足度:5段階評価(利用者アンケートより算出) *4 協力レファレンス満足度:5段階評価(市町村立図書館へのアンケートより算出)

重点目標2 ICTの進展に即した図書館サービス提供の推進

重点取組 ICTを活用した情報提供と環境整備の促進

| | | | | | |
|-------|---|------|---|---------|------|
| 総合評価 | 4 | 評価理由 | 「第二期埼玉県立図書館所蔵資料デジタル化年次計画(令和4年度～6年度)」の策定など、ICTを活用した情報提供と環境整備を推進した。活動指標では、データベース利用回数は、目標値の95%であったが、「デジタルライブラリー」「埼玉関係データベース」の検索件数は目標値の215%であった。投入指標は全て目標を達成した。また、ウェブサイト満足度は目標値に達しなかったものの、データベース満足度は目標値を達成した。以上のことから、評価を「4」とした。 | | |
| 指標 | | | 目標値 | 実績値 | 達成率 |
| 投入指標 | 埼玉関係雑誌記事索引データベース入力件数 | | 1,000件 | 1,421件 | 142% |
| | 埼玉人物文献索引データ入力件数 | | 350件 | 816件 | 233% |
| | ウェブサイト更新回数 | | 320回 | 350回 | 109% |
| 活動指標 | データベース利用回数 | | 3,200件 | 3,029件 | 95% |
| | デジタルライブラリー、埼玉関係データベースの検索件数 | | 17,000件 | 36,569件 | 215% |
| 満足度 | データベース満足度*1 | | 4.0以上 | 4.0 | 達成 |
| | ウェブサイト満足度*2 | | 4.0以上 | 3.4 | 未達成 |
| 取組・成果 | <ul style="list-style-type: none"> ・WEB版資料展「忍名所図会を歩く」を図書館ウェブサイト上で公開 ・オンライン資料(インターネット上で公開されるデジタル資料)の受入公開するため図書館システムの改修を実施 ・古写真(台紙貼付)650点、図書52点、古写真(フィルム)935点をデジタル化 ・県職員向けデータベース講座(7月20日、7人、満足度=4.2) ・埼玉関係データベースに「県内史誌目次」機能の追加 | | | | |

*1 データベース満足度:5段階評価(利用者アンケートより算出) *2 ウェブサイト満足度:5段階評価(利用者アンケートより算出)

重点目標3 県民への学習機会の提供の充実

重点取組 様々な学習機会の提供による自主的な活動の支援、交流機会の創出

| | | | | | |
|-------|---|------|--|--------|-----|
| 総合評価 | 3 | 評価理由 | 前年度に引き続き、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、イベント中止(47回)や定員を減らしての開催となり、投入指標の開催回数(目標値の95%)と活動指標の参加者数(同45%)は、目標に達しなかった。一方、Zoomを利用した「ビジネス支援セミナー」や「親子ふれあい講座」(新規事業)を実施。参加者向けにZoomの使い方研修会を開催するなど工夫して参加者を増やし、満足度は4.8と高かった。 また、「図書館と県民のつどい埼玉」等、ライブ配信と後日配信を行い、前年度と比較すると開催回数、参加者数とも増加している点を評価した。以上のことから、評価を「3」とした。 | | |
| 指標 | | | 目標値 | 実績値 | 達成率 |
| 投入指標 | 県民参加の事業・連携事業(講座・資料展等)の開催回数 | | 370回 | 353回 | 95% |
| 活動指標 | 県民参加の事業・連携事業(講座・資料展等)の参加者数 | | 14,400人 | 6,419人 | 45% |
| 満足度 | 県民参加の事業・連携事業(講座・資料展等)の満足度*1 | | 4.6以上 | 4.8 | 達成 |
| 取組・成果 | <ul style="list-style-type: none"> ・埼玉県よろず支援拠点と共催でビジネス支援セミナーをオンラインで共催(1月26日、2月10日、2月24日 3回 27人) ・県立自然の博物館と連携し、講演会「ジオパーク秩父へ出かけよう!」開催(9月11日 34人) ・「図書館と県民のつどい埼玉」(オンライン公開 期間:12月11日-令和4年1月10日 動画視聴数:1,708人、満足度=4.2) ・「おはなしボランティア指導者研修会」(6月10日 26人、6月18日 22人、満足度=5.0、2月16日 9人、満足度=4.6) ・文部科学省委託「令和3年度読書バリアフリーに向けた図書館サービス研修」(11月4日 96人 満足度4.8 動画配信:12月16日-令和4年1月31日、延べ786人、満足度=4.4) | | | | |

*1 県民参加の事業・連携事業(講座・資料展等)の満足度:5段階評価(参加者対象のアンケートより算出)

重点目標4 図書館ネットワークの中核機能の充実

重点取組 県内市町村立図書館、学校図書館等への支援の充実と人材育成

| | | | | | |
|-------|---|------|---|--------|------|
| 総合評価 | 4 | 評価理由 | 前年度に引き続き、コロナウイルス感染拡大防止のため、研修会・講座の開催を一部中止、集合研修も定員を半分に以下に減らす等配慮した。投入指標の研修・講座の開催回数は、オンライン、配信、メール、書面など様々な工夫を凝らして開催したため、達成率106%、参加者満足度は4.7と目標値を達成した。活動指標の参加者数は目標値の98%まで回復した。以上のことから、評価を「4」とした。 | | |
| 指標 | | | 目標値 | 実績値 | 達成率 |
| 投入指標 | 図書館、類縁機関、学校等を対象にした研修・講座の開催回数 | | 30回 | 32回 | 106% |
| 活動指標 | 図書館、類縁機関、学校等を対象にした研修・講座の参加者数 | | 1,500人 | 1,468人 | 98% |
| 満足度 | 図書館、類縁機関、学校等を対象にした研修・講座の満足度*1 | | 4.5以上 | 4.7 | 達成 |
| 取組・成果 | <ul style="list-style-type: none"> ・図書館新任職員研修会(配信1回、123人、満足度=4.7)、図書館中級職員研修会(オンライン4回、68人 満足度=4.9) ・公共図書館等職員研修会(配信1回、集合とオンライン併用1回、359人、満足度=4.7) ・県内公共図書館館長研修会(オンライン1回、115人、満足度=4.9) ・専門研修 ①参考調査(集合2回、配信1回34人、満足度=4.5) ②地域資料(配信2回、112人、満足度=4.5) ③障害者サービス(集合とオンライン各1回、141人、満足度=4.1) ④児童サービス(集合4回、書面1回、279人、満足度=4.7) ・ビジネス・ライブラリアン研修(集合・オンライン併用、10人、満足度=4.7) ・多文化サービススタート講座(オンライン、39人、満足度=4.9) ・健康・医療情報サービス研修会(集合1回、32人、満足度=4.7) ・『特別支援学校の図書館運営はじめの一步!~活用編~』の発行・配布 ・相互貸借資料の県内物流ネットワークの中心として、県内図書館等に車を運行資料搬送点数:844,754点(出勤回数:537回) ・図書館協力担当者会(10月8日、53人)、高等学校図書館との連絡会議(1月21日、9人) | | | | |

*1 図書館、類縁機関、学校等を対象にした研修・講座の満足度:5段階評価(参加者対象のアンケートより算出)

重点目標5 資料・情報の収集、蓄積、保存の充実

重点取組 専門的な資料・情報の拡充と蓄積、保存の推進

| | | | | | |
|-------|---|------|---|---------|------|
| 総合評価 | 4 | 評価理由 | 数値目標の投入指標、活動指標についてはおおむね目標を達成した。満足度については、専門的な資料収集を行い、閲覧室内やコーナー等特微的なサービスの充実を図った結果、目標値を超え、ビジネス支援、地域・行政、外国語(海外)資料では前年度を上回った。雑誌の新規収蔵冊数に関しては、やや目標値を下回ったものの、収蔵スペースを生み出す工夫をしながら、市町村立図書館からの移管雑誌の受入作業に継続して取り組んだ。資料保存については、職員研修を実施し職員の意識・技術向上を図るとともに、除湿器の更新などカビ対策への取組により書庫内保存環境の改善を図ることができた。以上のことから、評価を「4」とした。 | | |
| | | 指標 | 目標値 | 実績値 | 達成率 |
| 投入指標 | 図書の新規収蔵冊数 | | 16,000冊 | 19,293冊 | 121% |
| | 視聴覚資料の新規収蔵点数 | | 560点 | 597点 | 107% |
| | 雑誌の新規収蔵冊数 | | 16,000冊 | 15,437冊 | 96% |
| 活動指標 | 協力貸出点数 | | 40,000点 | 37,453点 | 94% |
| 満足度 | 県立図書館の特微的資料(ビジネス支援、健康・医療、地域・行政、海外、子ども読書)の満足度 ^{*1} | | 4.0以上 | 4.3 | 達成 |
| 取組・成果 | <ul style="list-style-type: none"> ・課題解決に役立つ資料を収集・配置(ビジネス支援資料:348冊(満足度=4.2) 健康・医療情報関連資料:254冊(満足度=4.1) 地域・行政資料:3,902冊(満足度=4.3) 児童資料:3,097冊(満足度=4.4)) ・ビジネス支援室に施設案内・事業案内パンフレット・ちらし約130種類随時配架 ・海外資料コーナーに外国語資料新規受入:484冊(満足度=4.3)、寄贈資料(大使館のPR資料、外国人向け生活ガイド)受入 ・健康・医療情報コーナーの「妊活情報コーナー」を「妊活・出産・育児情報コーナー」にリニューアルし利用層を拡大 ・県内市町村立図書館等から移管雑誌受入:2,508冊 ・定期的な書庫の資料保存状態の確認、除湿機の更新などカビ対策実施 ・保存に関わる研修:2館職員研修(5月)、資料補修技術研修(中級)(6月)、新規採用司書等研修(10月) | | | | |

*1 県立図書館の特微的資料(ビジネス支援、健康・医療、地域・行政、海外、子ども読書支援)の満足度:5段階評価(利用者アンケートより算出)

※「サービス評価指標」「達成目標値」の詳細については埼玉県立図書館ウェブサイトにて公開しています。
(<https://www.lib.pref.saitama.jp/about/admin/cat180/cat185/kihon1-3.html>)

※平成30年度までの重点目標の実績は、「要覧」にも掲載しています。

例)『令和元年度 要覧(令和元年7月)』p3 平成30年度埼玉県立図書館の重点目標の実績

指標「満足度」の調査方法

●利用者アンケート調査

調査期間:令和4年2月1日(火)~2月6日(日)実施(6日間)

対象:熊谷図書館、久喜図書館の来館者

配布数:596枚 回収数:502枚 回収率:84.2%

●ウェブアンケート調査

調査期間:令和3年11月1日(火)~令和4年2月28日(月)(約4か月)

対象:埼玉県立図書館ウェブサイト利用者

回答数:106人

●各種事業(講座・講演会等)参加者対象アンケート

●協力レファレンスアンケート

調査期間:令和3年12月14日(火)~令和4年1月30日(日)

対象:県内市町村図書館並びに類縁機関・相互協力協定大学図書館(埼玉大学、埼玉県立大学)のうち
レファレンス依頼があった機関 63機関

回答数:63機関

発行 令和4(2022)年8月

担当 埼玉県立熊谷図書館 企画担当